

総合的な学習の時間の全体計画

<児童の実態>
 ・明るく元気な児童
 ・少人数であり、仲良く活動できる
 ・学習態度はまじめで、一生懸命取り組める

<保護者の願い>
 ・基礎学力の定着と学力の向上
 ・仲良く、元気に学校生活を送る

<学校教育目標>
 よりよい未来に向けて
 主体的に社会に参画する人間の育成

<地域の実態>
 ・自然豊かな漁業の町である。過疎化が進み児童数も減少している。

<いきいき窪津っ子>
 ・身近な地域の自然や社会とのかかわりを通して、課題を見つけ、仲間協力しながら、主観的に・創造的・協同的に課題を解決しようとするとともに、身近な地域の様々な人とのかかわりを通して、地域に対する親しみと愛着を深め、自分の生き方を考えようとする。

<共通テーマ>
 ○出会い
 ・興味関心を引き出す
 ○つながり
 ・学習過程の活動を広げる
 ・人、地域
 ○誇り
 ・自尊感情の育成

<育てようとする資質・能力及び態度>

	3・4年	5・6年
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 対象との体験的なかかわりを通して課題に気づく 解決の見通しをもち計画を立てる 相手や目的に応じて表現する 学んだことを生活の中に生かす 	<ul style="list-style-type: none"> 対象と積極的にかかわる中で、課題を設定する 解決の方法や手順を考えて計画を立てる 相手や目的に応じて効果的に表現する 学んだことを生活の中に生かして追求する
自分自身	<ul style="list-style-type: none"> 自分の行為について意思決定する 目標を設定しえ、課題の解決に向けて行動する 	<ul style="list-style-type: none"> 自らの生活の在り方を見直し、よりよい在り方を考えて実践する 自己の成長を振り返り、これからの自分を見つめ、自己を高めようとする
他者や社会	<ul style="list-style-type: none"> 異なる意見や他者の考えが認める 自分と地域とのつながりに気づき、地域と進んでかかわる 	<ul style="list-style-type: none"> 他者と協力して課題を解決したりする 自分と地域のかかわりを考えながら、地域の活動に参加する

<内容>

	学習対象	学習事項	
横断的・総合的な課題	環境	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然環境のすばらしさや環境問題に取り組む人々 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の自然の良さや大切さ 環境問題と人間の生活とのかかわり 自然と人間の暮らしとの共生
	福祉	<ul style="list-style-type: none"> 地域の高齢者、障害者との暮らしを支援する人々 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な高齢者や障害者を支援する仕組みや携わる人々 身近なボランティア活動への参加
	エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの消費生活と資源やエネルギー 	<ul style="list-style-type: none"> 生活を支えるエネルギー活用の多様性、重要性和諸課題 エネルギーと自分たちの生活のかかわり
	国際	<ul style="list-style-type: none"> 地域に暮らす外国人とその人たちが大切にしている文化や価値 	<ul style="list-style-type: none"> 日本文化の伝統とそのよさ 世界の国々の文化や伝統とその特徴 異なる文化と交流する活動や取組

<本年度の主な活動>

- 学習活動**
- 5・6年 環境
 - 地域の清掃活動をしよう
 - 美しい自然を大切にしよう
 - 5・6年 福祉
 - 学習発表会をひらき、お年寄りに喜んでもらおう
 - 5・6年 エネルギー
 - 太陽光発電からエネルギーの重要性を考えよう
 - 5・6年 国際
 - 英語劇を通じ外国文化特徴をしよう

- 指導方法**
- 児童の課題意識をつなげ新たな課題を生み出す支援
 - 児童の考えや思いに応じた支援
 - 児童の体験活動の重視
 - 協同する活動がある学習活動の展開
 - 言語活動を適切に位置づけていく
- 学習の評価**
- ポートフォリオを活用した評価の充実
 - 観点別学習状況を把握するための評価規準の設定
 - 個人内評価の重視
 - 指導と評価の一体化の重視
 - 学期末、学年末における指導計画の評価実施
 - 学習指導の評価
- 指導体制**
- 学級連携の体制を整備
 - 空き教室を有効に活用する

・担任以外の教職員の支援体制